

ワーケーション・コレクティブインパクト2022

1 イベントの趣旨・目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、都市部を中心に在宅勤務などテレワークが社会に普及し、また、コロナ禍で地方分散への関心が高まる中で、地方では、大きな「関係人口の創出」の機会が訪れつつある。

テレワーク等を活用し、リゾート地や温泉地、国立公園等、普段の職場とは異なる場所で地域の魅力に触れながら仕事を行う「ワーケーション」という手段を活用しながら、官民の垣根を越えて地域の抱える課題を議論し、ポストコロナ社会における各分野のニューノーマルモデルを地域から全国へ発信する。

2 主催 ワーケーション自治体協議会／総務省

3 共催 一般社団法人日本経済団体連合会
公益社団法人日本観光振興協会
一般社団法人日本テレワーク協会

4 協力 株式会社パソナ JOBHUB

5 イベントの概要

(1) 日程 令和4年10月～11月（各地でのイベント日程は別紙1のとおり）

(2) 場所 全国6地域（別紙1のとおり）

(3) 参加者 国家公務員、地方自治体職員、企業社員

(4) 内容

以下内容を盛り込んだワーケーションイベント（2泊3日～3泊4日）を全国各地域で実施

- 各テーマ関連施設の視察
- 各テーマに関する地元事業者や有識者の講義及び意見交換等
- 参加者間でのグループディスカッション及びプレゼンテーション 等

6 添付資料

- 別紙1 各地域におけるイベント詳細
- 別紙2 参加者募集に係るオンライン説明会の開催について

以上